

ハートケア通信

2026年7月号

発行：2026年7月1日 No. 274
ハートケアグループ
〒583-0021 大阪府藤井寺市御舟町1-63
藤井寺オフィスビル
編集：ハートケア通信編集委員
TEL 072-931-2355
FAX 072-931-6620



お花クラブ(青蓮荘)

ご入居者の「お花を生きたい」という声に応じて、お花クラスが発足しました。綺麗に生けられたお花はテーブルに飾りました。



今の特集

ご利用者の声をかに、より良いサービスづくりへ ~サービス向上委員会の取り組み~

ハートケアグループ

快適をご利用者に 安心をご家族に since1988

- (株) ハートケアホールディングス
- (株) 大阪ホームケアサービス
- (株) メディケア・リハビリ
- (株) 青蓮荘
- (株) マイオセラピー研究所
- NPO法人 ケア・ユニゾン



https://www.medi-care.co.jp

ハートケアグループ ホームページ

- ◆ 介護保険ご利用者総数：5088名 (2026年6月1日現在)
- 【ケアプラン契約数】780名 【訪問介護事業】477名
- 【通所介護事業】1487名 【訪問看護事業】1895名
- 【福祉用具レンタル事業】449名
- ◆ 介護保険外ご利用者総数：1576名
- 【訪問看護事業(医療)】1106名
- 【訪問介護事業(障害者総合支援)】35名
- 【個人契約ヘルパー】4名 【有料老人ホーム】431名
- ◆ 住宅改修・福祉用具購入(介護保険内外含む)：6件
- ◆ 障がい児通所支援事業：520名
- ※上記の数は複数のサービスを利用される方の重複を含みます
- ◇ ハートケアグループ 職員数：954名
- ◇ 利用者虐待防止相談窓口 TEL：072-931-7735 担当：井口

Rehavel 旅通信 福祉タクシーで広がる「お出かけ」の楽しみ

メディケア・リハビリでは、福祉タクシー事業を開始したことで、これまで以上に迅速で柔軟な外出支援が可能になりました。

現在は「café unis unis (カフェゆにゆに) お出かけツアー」を実施しています。施設から福祉タクシーで移動し、カフェでゆったりとスイーツやドリンクを楽しんでいただく人気企画です!

「大人数だと不安…」
「気の合う人たちだけで参加したい」

そんなお声にお応えし、少人数制で実施しています。お仲間で4名集まれば催行可能です。車いす対応車両で、移動や乗降も安心して参加いただけます。



カフェへのお出かけツアー
おすすめのスイーツをどうぞ!
タクシー代もコミコミ!



タクシーの移動距離に応じた2つの料金プラン

2,500円プラン

タクシー代
スイーツ・ドリンク代込み

【対象施設】

- ・コンフォート大東
- ・コンフォート門真
- ・青蓮荘
- ・ケアホーム寝屋川
- ・ケアホーム寝屋川宝町
- ・ケアホーム俊徳道

3,500円プラン

タクシー代、高速代
スイーツ・ドリンク代込み

【対象施設】

- ・ケアホーム藤井寺
- ・ケアホーム伊賀
- ・ケアホーム長吉
- ・ケアホーム加美

行程

14:00 施設出発

15:00 カフェでゆったり (約1時間)

17:00 施設到着

※日程については施設とご相談ください。

夏のお出かけ企画も進行中! 今後は、訪問看護ステーションやデイサービスをご利用の皆さまにも、外出を楽しんでいただけるツアーを企画しています。

現在、「海遊館&サンタマリア号ツアー」を計画中です。海の景色や観光を楽しみながら、ご利用者同士やスタッフとの交流も深めていただける内容となっています。催行日が決まり次第、順次ご案内してまいります。

「行きたい」をあきらめない。Rehavelは、これからも安心して楽しめる外出支援を行ってまいります。

お問い合わせ
旅行事業Rehavel(リハベル)
TEL 072-800-7893
FAX 072-800-3568

有料老人ホーム 空室状況 (2026年6月現在)

青蓮荘	△ ケアホーム藤井寺	△ ケアホーム長吉	△
コンフォート門真	△ ケアホーム寝屋川	満 ケアホーム加美	△
コンフォート大東	△ ケアホーム寝屋川宝町	○ ケアホーム俊徳道	△
ケアホーム伊賀	満	※空室情報は変動することがあります。	

入居相談 お問合せ窓口 ☎ 0120-974-115 (平日9時~18時)

デイサービス 空室状況 (2026年6月現在)

リハビリプラザ桜ヶ丘	○	リハビリプラザ小山	○	リハビリプラザ深野	○
リハビリプラザ羽曳野	○	リハビリプラザ守口	○	リハビリプラザ東大阪	○
リハビリプラザ松原	○	リハビリプラザ高槻	○	リハビリプラザなでしこ	○

お問合せ
各デイサービスまでお問合せ下さい。
※曜日によって空室状況は異なります。空室状況は変動することがありますので、詳しくはお問合せ下さい。



**サービス向上委員会
米永憲司委員長より**

今回ご紹介した事例のように、日々のデイサービスの中でたくさんの「嬉しい変化」が生まれています。

たとえば、当社のデイサービスの動画を観覧になった娘様から「離れて暮らす母の元気な姿が見られて安心しました」と、わざわざお電話を頂くことがあります。また、コツコツ運動を頑張った結果、「お医者さんに筋肉量が増えたって褒められたんよ！」と満面の笑みで検査シートを見せてくださるご利用者や、夏の高校野球の予想クイズのイベントで、「今まで一番楽しくテレビを見られたわあ」と、弾けるような笑顔を見せてくださった方もいらっしゃいます。

この他にも、この1年間でおよそ120件もの様々なお声を頂きました。その中には改善出来た事もあれば、様々な事情により対応が難しい事もありました。私たちがサービス向上委員会では、こうした何気ない日常の「声」を毎月しっかりと集約しています。当社の施設は単なるデイサービスではなく、ご利用者の「できた！」という自信や、心からの笑顔、そしてご家族の安心を、各営業所の職員が様々な工夫から生み出す場所と考えているからです。

これからも、ご家族やケアマネジャーの皆様としっかり連携し、料理の「ひと手間」のように心を込めたサービスを追求していきます。今後とも、皆様からの率直なお声をお聞かせいただくだけで幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



ハートケアグループのデイサービスおよび有料老人ホームでは、ご利用者の皆様から寄せられた様々な声をスタッフ全員で共有し、より良いサービスにつなげられるよう、週に一度、部門ごとに「サービス向上委員会」を開催しています。

昨年度も皆様から様々な声をいただき、嬉しい声はスタッフの大きなモチベーションとなり、ご意見・ご要望は新たな気づきにもなり、改善のための検討や取り組みに努めてきました。

今月は、その中でもデイサービス部門のご利用者・ご家族から寄せられた声、改善を目指した取り組みの様子をご紹介します。

ご利用者からの声にこたえて
(デイセンターリハビリプラザ小山)

★ご利用者からの声

入浴の際、ご利用者から「浴槽付近にある排水溝がちょうど手すり付き階段の上り下りの場所にあり、足に当たって痛いし冷たく感じる」という声をいただきました。

★改善への取り組み

ご利用者からの声をもとに、快適な入浴環境を整えるための対策を職員で考えることにしました。

まずは福祉用具の専門部署と相談し、貼るタイプの滑り止めを排水溝に直接貼り付けてみました。「冷たさ」は解消されたものの耐久性に課題があり、剥がれて転倒の原因になる懸念もあつたため採用は見送りに…

次に提案があつたのが、「クッション性と耐久性に優れた『バイオクッション』です。デモ設置を行ったところ、ご利用者からも「痛くない」「ヒヤッとしない」と大変好評でした。

★現在の状況

現在は、浴槽の階段付近に加え、脱衣所の入口にも同クッションを設置しています。ご利用者からは、「足裏が痛くなくなった」「安心して歩ける」と満足して喜んでいただいています。

今後、皆様からの声に耳を傾け、改善できることはいかほどか寄り添いながら、さらに快適な環境づくりに努めてまいります。



ご利用者からいただいた嬉しい声

(デイセンターリハビリプラザ羽曳野)

急性肺炎による入院を経て、介護状態が要支援1から要介護3へ変更となり、サービス再開となったご利用者のエピソードです。

サービス再開にあたり、ケアカンファレンス(最適なケアを提供するために情報共有や課題検討を行う会議)を行い「利用回数の増加」と「時間の延長」が決定しました。スタッフ間では、体力の低下や長時間の滞在によるお疲れを心配する声もありましたが、ご本人の意欲を最優先に、細やかに体調管理を行いながらご利用の再開日を迎えました。

初日の利用を終えて感想をお聞きすると、「運動もできたし、午後からはスイッチゲームもいっぱいできて楽しかった!時間を忘れてゲームしたわ!」と、不安を吹き飛ばすような、明るいお言葉をいただきました。

◆スタッフより

これからも、お一人おひとりの「やりたい」という意欲を大切に、心動く時間をサポートしてまいります。

(デイセンターリハビリプラザ松原)

99歳で永眠されたご利用者のご家族より、温かいメッセージをいただきました。

「父はデイサービスに行くのを本当に楽しみにしていて、毎日毎日、楽しそうにデイサービスのことを話してくれました。葬儀の際には、デイで制作した貼り絵の写真や写経を飾らせていただきました。参列された方々からも『すごいね、綺麗だね』と褒めていただき、きっと父も喜んでいただいていると思います。98歳という高齢でありながら、車椅子から歩行器で歩けるまでになったのも、スタッフの皆様が寄り添ってくださったおかげです。本当にありがとうございました。」

◆スタッフより

T様が日々努力され、制作活動にも楽しみながら取り組まれていたお姿が目につかびます。いただいたお言葉を胸に、これからもご利用者の毎日に寄り添い続けてまいります。

**ハートケアの
やさしい介護**

有料老人ホームご入居者への取り組み

ご利用者が快適に安心して
過ごしていただけるように

正しいオムツの装着方法

ご入居者が快適に、そして安心して過ごしていただけるよう、ハートケアグループの有料老人ホームでは、オムツメーカーの職員を講師に迎え、製品の構造や素材、正しいオムツの装着方法について学ぶ研修を実施しました。



今回の研修では、「漏れ防止」「皮膚トラブルの予防」「ご入居者の快適性向上」を目的とし、施設全体のケアの質とサービスレベルの向上に取り組まれました。

研修では、仰向け姿勢が難しい方に対しての横向き姿勢でのオムツ交換方法や、拘縮により関節が動かしくなり足を開くことが難しい方への対応方法など、実際のケア場面を想定しながら学びました。拘縮の状態はご入居者によって異なるため、それぞれの状態に合わせたオムツの当て方や工夫のポイントについても確認し、職員自身が体験を通して理解を深めました。



特に、鼠径部に隙間ができるると漏れの原因となるため、隙間を作らない正しい装着方法について学びました。また、両足の可動域に制限のない方に対しては、オムツをパンツ型にして装着する方法も試しました。

実際に職員が体験したことで、身体への負担が少なく、装着時の居心地の良さにつながる方法であることを実感しました。

今後も、ご入居者お一人おひとりが安心して快適に過ごしていただけるよう、より良いケアの提供に努めてまいります。

施設運営本部 内藤 志央

ご利用者の声を力に、より良いサービスづくりへ サービス向上委員会の取り組み